

ほゆう

会報 7月号

平成28年(2016)7月 通算267号
 発行/北総歩こう会・〒277-0841
 柏市あけぼの 2-9-20 B902
 TEL&FAX 04-7145-1620



行事の案内板

お願い◆受付開始時間は集合時間の30分前からになります。(例会、平日W、北総いきいきW:H27.9.27より)
 ◆北総歩こう会の行事に参加される方は、お弁当を出発前に必ずご用意ください。
 ◆荒天、災害、積雪、交通機関の事故等、行事の中止が予想される時には別途ご案内の通り、必ず確認をしてから参加をしてください。(北総歩こう会ホームページのトップページをご覧ください)

☆8月例会 ミニナイト 江戸川の花火を見に行こう 10km 団体歩行 (コースリーダー 安国正夫)
 ≪千葉県 54ウオーク 市川市≫

日時/8月6日(土)16時00分迄集合 参加費/CWA加盟団体無料・その他300円

集合/葛飾にいじゅくみらい公園(JR常磐線各駅停車 金町駅 徒歩10分)

解散/18時30分頃 江戸川花火大会会場(JR総武線 市川駅 徒歩10分)

コース/にいじゅくみらい公園～柴又帝釈天～柴又公園(WC)～小岩菖蒲園(WC)～市川関所跡～江戸川花火大会会場

○みどころ 夏の蒸し暑い夕方江戸川の涼しい風を受けながら歩き、ゴールでは毎年関東花火大会人気ランキング上位に選ばれる「江戸川花火大会」で幻想的な光の祭典を楽しんでください。

☆8月平日ウオーク 戦場ヶ原バスウオーク 10km 団体歩行 (コースリーダー 軍地恒四郎)

日時/8月24日(水)7時30分迄集合 募集人員/先着90名 ※参加ご希望の方は行事開催日に

参加費/北総歩会員 5,500円 会員以外・お知り合い 6,000円 申込書に現金を添えてお申込下さい。

集合/流山おおたかの森駅東口(TX・東武野田線 流山おおたかの森駅東口 徒歩1分)

解散/18時30分頃 流山おおたかの森駅東口(TX・東武野田線 流山おおたかの森駅東口 徒歩1分)

コース/流山おおたかの森駅～(東北道)～湯元ビジターセンター～湯滝前(昼食)～戦場ヶ原ウオーキング～竜頭ノ滝～(常磐道)～流山おおたかの森駅

○みどころ 湯滝から竜頭ノ滝まで涼しい高原の戦場ヶ原(約10km)を歩きます。IVV進呈、平日ウオーク押印も有ります。

☆9月平日ウオーク 早朝に水辺のウォーキングを歩く 14km 団体歩行 (コースリーダー 中山 弘)

≪千葉県 54ウオーク 柏市・流山市≫

日時/9月7日(水)7時30分迄集合 参加費/JWA・CWA加盟団体200円・その他260円

集合/そごう柏店正面入口前(JR常磐・東武線 柏駅東口 徒歩1分)

解散/11時30分頃 そごう柏店正面入口前(JR常磐・東武線 柏駅東口 徒歩1分)

コース/そごう柏店前～高田近隣センター(WC)～豊四季駅～怪獣公園(WC)～野々下水辺公園～羽中橋～流山市・柏市境～そごう柏店前

○みどころ 大堀川・富士川・坂川に沿って午前中の涼しい時間に歩きます。水辺と市街地の対比を感じられるコースをゆっくりと歩きましょう。

☆9月例会 大堀川から柏の葉公園 12km 団体歩行 (コースリーダー 平野利夫)

≪千葉県 54ウオーク 柏市・流山市≫

日時/9月19日(月・祝)9時00分迄集合 参加費/CWA加盟団体無料・その他300円

集合/柏西口第一公園(JR常磐・東武線 柏駅西口 徒歩8分)

解散/13時30分頃 かしわのはらっぱ(TX線 柏の葉キャンパス駅 徒歩3分)

コース/柏西口第一公園(WC)～市民植樹の森～高田緑地(WC)～うなぎの水切場～大堀川リバーサイドパーク～大堀川水辺公園(WC)～駒木ふるさとの森～県立柏の葉公園(昼食・WC)～こんぶくろ池自然

博物公園～かしわのはらっぱ～柏の葉キャンパス駅

○みどころ 柏市に端を発し、手賀沼に注ぐ大堀川に沿って、SL展示広場、植樹の森、緑地公園、リバーサイドパーク、県立公園、自然博物公園とそれぞれ趣きの違う公園をめぐる。初秋の柏市北部の自然を楽しみましょう。

ウォーキング初心者の方、体力に合わせ短い距離を歩きたい方にお勧めです。(団体歩行)



北総いきいきウォーク

ウォーキングの基本を学び、歩く楽しさが味わえて仲間ができます。
会費／会員無料（月例会等参加票提出）・会員以外 300 円（傷害福祉制度加入）
※中学生以下無料、小学生以下保護者同伴でお願いします。
※事前申し込みは不要です。当日、直接集合場所に歩ける服装、靴でおいでください。

★8月の北総いきいきウォークはお休みです

★9月17日（土）日本橋から深川散策 約8km（担当 山口浩子）

集合：日本橋滝の広場（東京メトロ半蔵門・銀座線 三越前駅B6出口 徒歩2分）9時00分迄集合
解散：深川公園（東京メトロ東西線 門前仲町駅 徒歩3分）12時00分頃

北総歩こう会の情報



インフォメーション

●5/11（水）～6/19（日）までの北総歩こう会の行事で

皆様から受付けた熊本地震義援金25,264円を6月22日「日本ウォーキング協会 熊本地震義援金口座」を通じて、被災された方々の支援活動として寄付致しました。
義援金を寄せて頂きました皆様、有難うございました。
厚く御礼申し上げます。

●平日ウォーク完歩者表彰

6月15日（水）平日ウォークで表彰されました。
おめでとうございます。

- | | |
|------------------|----------------|
| 50回 北総歩 三枝輝夫さん | 40回 北総歩 小国賢二さん |
| 30回 北総歩 二野宮昭子さん | 30回 北総歩 斉藤康男さん |
| 30回 船橋歩 斎藤尚夫さん | 30回 船橋歩 森田 弘さん |
| 30回 船橋歩 高橋雅一さん | 20回 北総歩 吉竹 覚さん |
| 20回 いちかわ歩 中村庸行さん | 10回 船橋歩 井戸山正さん |
| 10回 ちば歩 大熊繁夫さん | 10回 一般 栗田伊三雄さん |

●ウォーキングステーション30回達成者表彰

おめでとうございます。

- | | |
|----------------|---------------------------|
| 90回 北総歩 小国賢二さん | ※ 6月15日（水）平日ウォークで表彰されました。 |
| 30回 北総歩 荒原恒子さん | ※ 6月19日（日）例会ウォークで表彰されました。 |

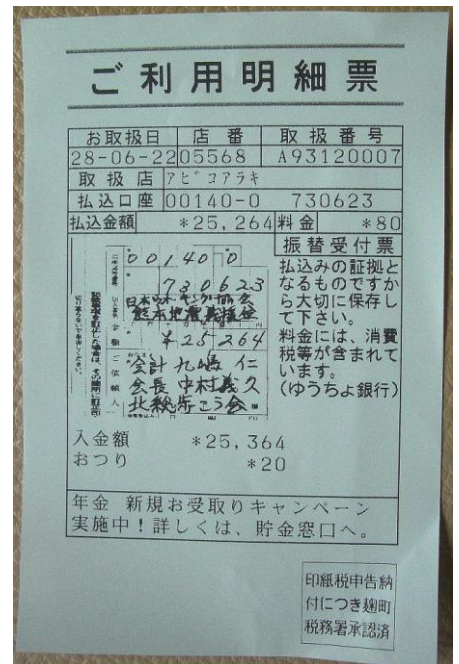
●H28年6月に入会された方のご紹介 ★先輩の皆さん よろしくお願ひします

流山市 前場公代さん 流山市 田口和子さん

●北総歩こう会の会員は茨城県・利根町歩く会の例会には原則参加費無料で参加できますのでどうぞご参加を！。

利根町歩く会の行事案内（詳細のお問い合わせは☎0297-68-8458 倉本末次）

*毎月第一日曜日 町内元気ウォーク *10月23日（日）陸前浜街道⑤ 牛久～佐貫



義援金振込の控え

平成 28 年 5 月 11 日 平日ウオーク



『古地図で歩く江戸城三十六見附』を担当して

コースリーダー 石原洋二

「江戸城三十六見附」とは、江戸城門に置かれた見附(見張り番所)のうち目ぼしい 36 か所を挙げたもの。見附とは、本来、街道の分岐点など交通の要所に置かれた見張り所に由来する言葉で、城門を警護する番兵が通行人を見張る場所のことを言い、とくに、枳形をもつ城門の監視場所を指した。俗に江戸城には 36 見付があったといわれ(江戸城三十六見附)、現在も四谷見附・赤坂見附など、地名として残っている。実際には、江戸の城門の見張り場所自体はもっと多数あったようだが(66、90 など諸説あり)、枳形門をもつ見附は、幕府作事方の資料によると外曲輪に 26 門あり、内曲輪にいくつあったかは明らかにされていない。語呂の関係から、枳形の 26 門に、目ぼしい 10 門を足して「三十六見附」とし、江戸の名所として喧伝されたようである。(出典:ウィキペディア)



浅草見附跡の碑

月2回、飯田橋にあるギンレイホールに映画を見に行く度に、牛込橋にある石垣が気になっていた。数年前になるが、送られてきた高齢者向けの雑誌「はいから」に、「東京メロでめぐる『江戸三十六見附』」の企画が掲載されていた。このネーミング、いただきとばかり、ネットで調べると、出てくるわ出てくるわ。以後、映画に行く度の帰り道は、見附歩きとなったのはいうまでもない。そこで我が北総歩の行事として提案したところ、採用になったという訳である。

今回歩くところはいずれもいろいろな会で歩いているところ。しかし外堀をぐるりと回るといことはなかったと思う。当所、浅草橋から外堀をぐるりと廻り、常盤橋までと考えていたが、常盤橋が工事中ということもあって、今回は、数寄屋橋までということにした。私なりにコースを作り、さあ下見にということになり日にちを決めた初日の1月18日、東京に大雪が降り交通は麻痺した。続く29日も雨、さすが雨男と自嘲気味。2月8日にやっと1回目の下見ができた。年度末ということもあって何処も彼処もお役所仕事の工事中。通れないところもあったが、3月中には終わるとのことでコースは完成した。4月20日の最終下見は快晴、新緑のもとルンルン気分で楽しめた。果たして、本番の日は何のち晴でした。

さて、古地図である。見附を歩くのであれば、古地図を見ながらと考えた。幸い手元に「江戸東京重ね地図」(CD-ROM)があったので、そこから10数枚の地図を取り出し、貼り合わせて、縮小して作成した。江戸をA3版一枚に印刷するので、どうしても小さくなってしまった。申し訳ないが、うちに帰ってから、虫眼鏡で見てください。ゴメン。今回の企画、好評であれば来年も続けたいと考えているが、如何。ご意見をお寄せいただければ幸いです。(コース担当 中村義久・平野利夫)

平成 28 年 5 月 22 日 例会ウオーク



『国の特別天然記念物コウノトリに会いに行こう』を担当して

コースリーダー 染谷 勇

朝から雲ひとつない好天に恵まれ、194 名の方にご参加いただきました。有難うございました。気温も予報通り 28 度を超え暑い一日となりました。

参加者の皆様には、途中トイレ休憩の際、長い列ができてしまい時間がかかりましてすいませんでした。「このとりの里」の午前中の見学は、12 時までという時間の都合でコースを変更ショートカットせざるを得なくなりましたこと申し訳ありませんでした。

今回のテーマである「コウノトリ」には、親鳥のペアと3月26・28日生まれの生後55日なのに親鳥と見分けがつかないほど成長した2羽の幼鳥に会うことができました。初めて見た方も多かったのではないのでしょうか。



コウノトリ



コウノトリを見学する皆さん

去年は、「このとりの里」から7月に3羽放鳥され、現在高知県と滋賀県内で元気に滞在しているとのことです(1羽 茨城県で死亡)。今年は幼鳥の2羽が6月4日午前中に放鳥され、現在流山市、野田市にいるようです。地元に住ついて繁殖し、身近に見られるようになることを期待しましょう。

昼食後は、自然豊かな理窓会記念自然公園の新緑・利根運河の風景を満喫していただけたことと思います。初めてのリーダーで緊張の連続でしたが、参加者の皆さん、役員・協力員の皆さんのご協力により終了することができました。本当にありがとうございました。(コース担当 和田武年・渡辺哲郎)

平成 28 年 6 月 15 日 平日ウオーク



『流山の紫陽花』を担当して

コースリーダー 島 明良

行事案内のみどころ欄にも記載しましたが、以前は「流山市の隠れた名所・あじさい通り」でしたが、今は訪れる人も多くなり、流山・広くは東葛地区のあじさいの名所のひとつになっています。

2年前、北総歩こう会の役員になって初めてコースリーダーを担当させていただいたのが、「流山の紫陽花めぐり」でした。そのときは、雨にもかかわらず、120名もの参加者が、流山の紫陽花を楽しまれました。紫陽花鑑賞は、雨の方がよく映えるとはよく言われますが……

今回も時期が時期だけに、雨降りが心配でしたが、なんと191名もの参加をいただきました。コース担当役員としては、驚きと喜びの一日となりました。

「寶蔵院」そして、後半に訪ねる「東福寺」でのミニ四国巡礼を行われた方もたくさんおり、霊験新たに心身ともに癒されたと思います。「耳だれ地蔵」では、耳以外の各種健康等について祈願され、祈りがお地蔵さんに届いたと思います。きっと良いことがありますように。「三本松古墳」もゆっくり見学して、往時をしのびたいと思いコースにいれたのですが、あいにく発掘調査のために影も形も無くなっており、歩道から見上げていただくことで、往時を感じていただくことになってしまいました。2月の下見時には、すでに松は切られ、古墳は発掘中で足の踏み場もなかったのですが、出土した土器類を見させてもらうことができました。今回は皆さんにお見せ出来なくて残念です。最後まで、雨にたたられることがなく、無事に終了することができました。

参加されたみなさまに感謝いたします。ありがとうございました。(コース担当 島明良・九嶋仁・渡辺哲郎)



あじさい通りを歩く参加者

平成 28 年 6 月 19 日 例会ウオーク



『緑の町沼南を歩く』を担当して

コースリーダー 九嶋 仁

緑の町そして里山の地を意気揚々とウオーキングのために出発しましたが、コースリーダーとしてコースを間違える大失態を招いてしまい、役員そして参加者の皆さんにご迷惑をかけてしまいました。申し訳ありません。

また、熱中症が叫ばれているなか133名のご参加をいただき有難うございました。

出発時にも注意事項として、道路横断危険箇所や自動車往來の激しい所については役員の指示に従うようお話ししましたが、役員・協力員そして参加者全員の意識のもと事故もなく無事に乗り切ることができました。



手賀の丘公園での昼食風景

神明社は塚崎地区の総社であります。皆さんの祈りを十二分にうけとめてくれたと思います。一次解散の10km参加者(31名)解散場所の農協前にて、15km組と別れ、敷地内で昼食をいただいた後、バスにて無事に柏駅に向かわれたと思います。

15km組は、昼食後手賀の丘公園内のつり橋をドキドキハラハラしながら渡り、解散場所を目指しました。途中、カワセミの休憩場所というか飛来地をぬけましたが暑さのためか見かけることができませんでした。手賀川の堤防は心地よい風があり、また、青々とした稲(苗)を左右に見ながら田んぼの中の農道を一直線に解散場所へ。

天候ですが、他所では雨降りでしたが、参加者全員が善男善女でしたので雨にあたることもなく事故等もなく無事に終了することができました。役員、そして参加者の皆さんご協力ありがとうございました。

(コース担当 遠藤啓一・森 廣)

~~~~~  
【編集後記】今年の梅雨はなぜ九州・熊本ばかりに集中して降るのか。地震に続いて集中豪雨でこれ以上の被害が広がらないように祈るばかりです。それなのに関東地方の水源地のダム付近では今年も異常な雪不足、雨不足でダムの貯水率は下がるばかり。人は自然の采配に無力なのがなんともむなしいですね。 <歩楽人>